

## 向原自治会の紹介

防犯・防災担当 石 平 和 志



公園の様に綺麗な外環側道

目からなりたっています。

向原自治会が結成されたのは、昭和36年9月だから52年に至っております。昭和51年には104世帯までになっていました。小・中学校の子供達も多く、育成会の活動も活発に行われていました。しかしながら昭和57年頃より外環道路計画が実施され、当自治会の半分以上が道路用地になる為、歯が抜けるように会員が引越えし、平成元年には36世帯にまで縮小されました。子供達も数人になり育成会も消滅してしま

いました。

平成2年に道路工事が始まり、又谷中川の改修工事も行われ、平成7年落ち着きを取り戻しました。

小さな自治会には成りましたが、毎年5月～9月まで毎月自治会内の草取り、清掃を全員参加で実施、12月20日～1月末日まで有志による火災や、犯罪防止の為、夜警実施親睦旅行会等が行われました。

しかし道路工事の為自治会員の半数、特に自治会の立ち上げに努力された先輩の方々が引越され、このたびの自治会連合会50周年記念本来の表彰を受けるべき方々が無く残

念でした。その後、残った自治会員には移動がなくなりましたが、会員の80%が高齢化、又は1人世帯となり、役員のみなりてが無い為、輪番制にしております。

しかしながら、和光市のゴミ0運動には、ほぼ全員参加し外環側道歩道の清掃を実施、又有志による毎月、第1・第3水曜日自主防犯パトロールを実施しております。

和光市へのクリーン推進委員、防犯推進委員、自治連主催の防犯・防災部会等に積極的に参加して会員へ広報し、皆で声掛け運動で隣近所の確認をし、安全な町づくりを目指しております。

向原自治会は、和光市北地域中央朝霞寄り、外郭環状道路東側沿いの30戸程の小さな自治会です。地形の関係上谷中川を挟んで、新倉1丁目と2丁